

2021年3月期 決算説明会



2021年 5月24日
株式会社 小森コーポレーション

1. 2021年3月期の業績および次期計画

取締役管理本部長 松野 浩一

2. 第6次中期経営計画の見直しについて

代表取締役社長 持田 訓

2021年3月期の業績および次期計画



2021年 5月24日

株式会社 小森コーポレーション

目次

P.5~ 7	決算概要 P/L・B/S・C/F
P.8	売上高・損益の推移
P.9~12	地域別・品目別 受注高
P.13~16	地域別・品目別 売上高
P.17	受注残高の推移
P.18	製品在庫の推移
P.19	営業損益の変動要因
P.20~25	業績見通し
P.26	設備投資・減価償却費・開発費
P.27~36	地域別 受注高・売上高 詳細

決算概要 P/L

(単位:億円)

		当期実績 2021/3	前期実績 2020/3	差額	前期比	通期計画 2021/3	差額	計画比
受注高		717	886	△169	81%	717	0	100%
売上高		718	776	△58	93%	710	8	101%
営業利益		△23	△34	11	-	△26	3	-
経常利益		△11	△35	23	-	△19	8	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		△21	△255	234	-	△21	0	-
平均レート(円)	US\$	106.17	109.10	/		105.90	/	
	EUR	123.73	121.14			118.43		
期末レート(円)	US\$	110.71	108.83			105.00		
	EUR	129.80	119.55			115.00		

主な資産・負債

(単位:億円)

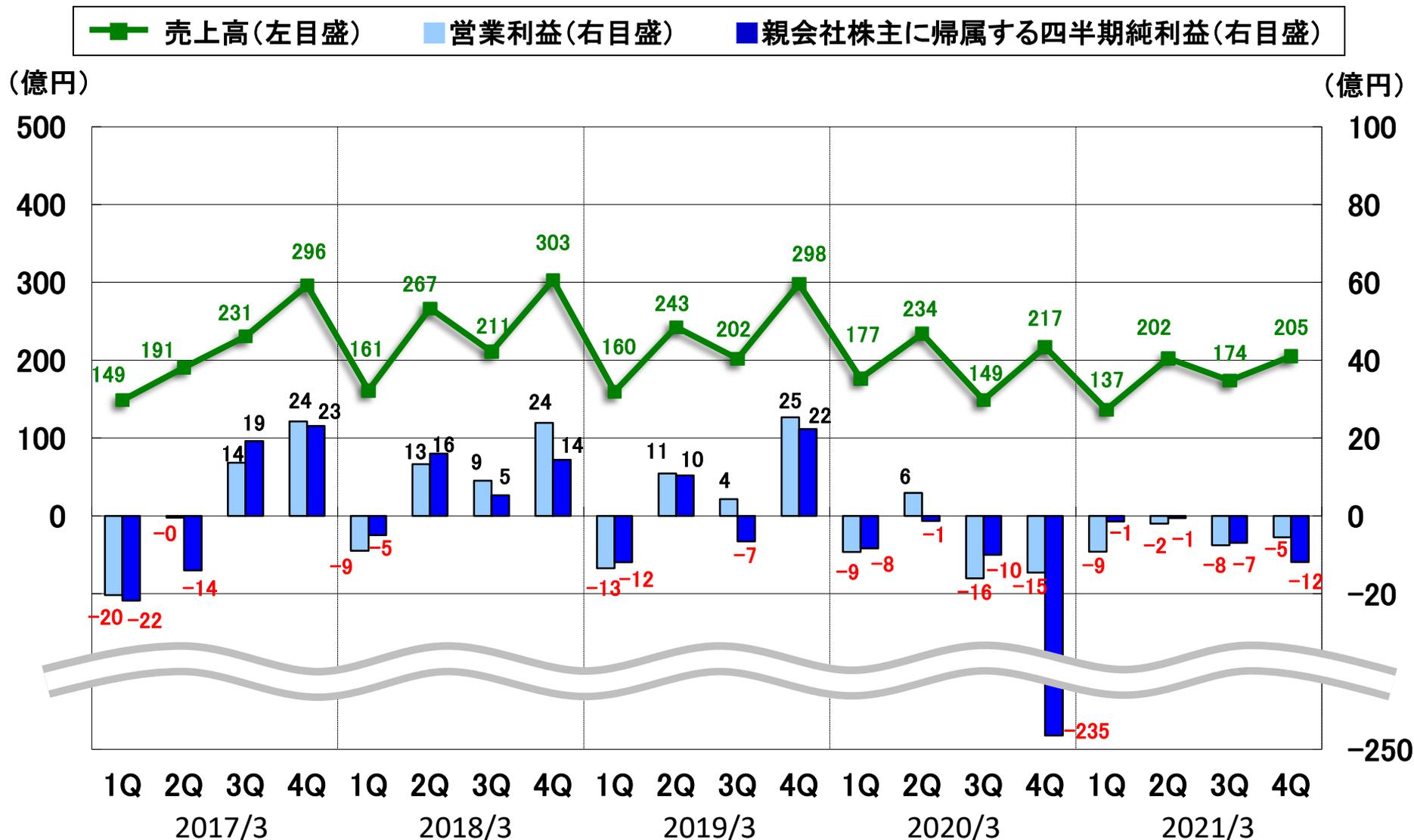
	当期末 2021.3.31	前期末 2020.3.31	差額
現金・預金	469	274	195
売上債権	159	182	△23
有価証券	85	128	△43
棚卸資産	318	364	△46
うち製品	138	179	△41
有形固定資産	163	157	6
無形固定資産	45	50	△5
仕入債務	125	163	△38
短期借入金	9	0	8
社債	100	0	100
長期借入金	4	0	4
株主資本	956	988	△32
総資産	1,444	1,357	87

キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	当期 2021/3	前期 2020/3	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	82	18	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 22	△ 36	13
財務活動によるキャッシュ・フロー	93	△ 51	143
現金及び現金同等物の期末残高	543	386	157

売上高・損益の推移



地域別受注高

(単位: 億円)

	当期実績 2021/3	前期実績 2020/3	前期比	通期計画 2021/3	計画比
日 本	256	308	83%	264	97%
北 米	68	57	119%	47	146%
(百万ドル)	(64)	(52)	(123%)	(44)	(145%)
欧 州	134	142	94%	136	99%
(百万ユーロ)	(108)	(117)	(92%)	(115)	(95%)
中 華 圏	188	149	126%	129	146%
そ の 他 地 域	71	230	31%	142	50%
合 計	717	886	81%	717	100%

品目別受注高

(単位：億円)

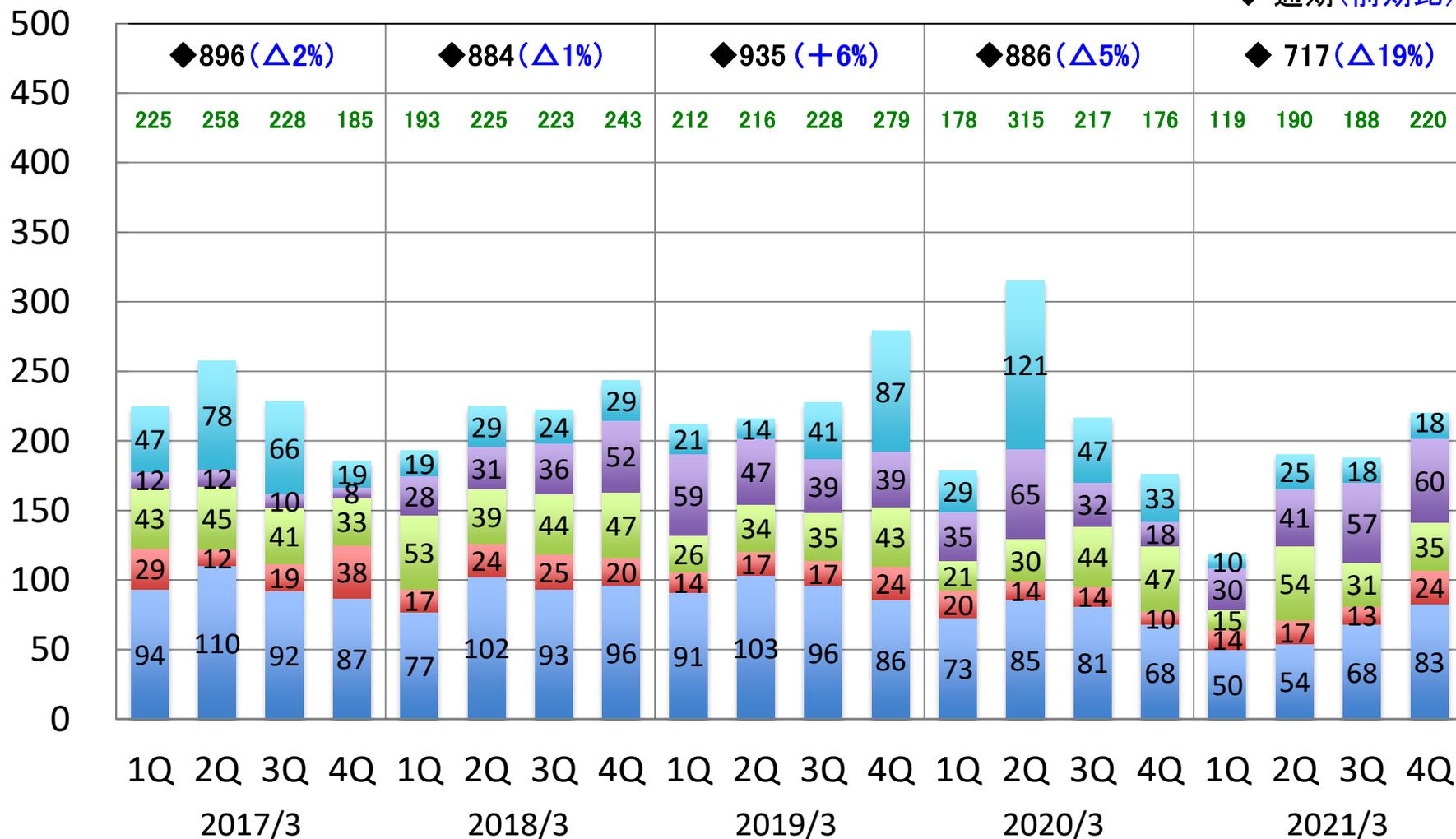
	当期実績 2021/3	前期実績 2020/3	前期比	通期計画 2021/3	計画比
枚 葉 機	358	394	91%	302	119%
輪転機・証券印刷機	73	202	36%	130	56%
中古・部品修理	168	188	89%	166	101%
DPS・PE・その他	118	103	115%	120	98%
合 計	717	886	81%	717	100%

地域別受注高

■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州 ■ 中華圏 ■ その他地域

(億円)

◆ 通期(前期比)

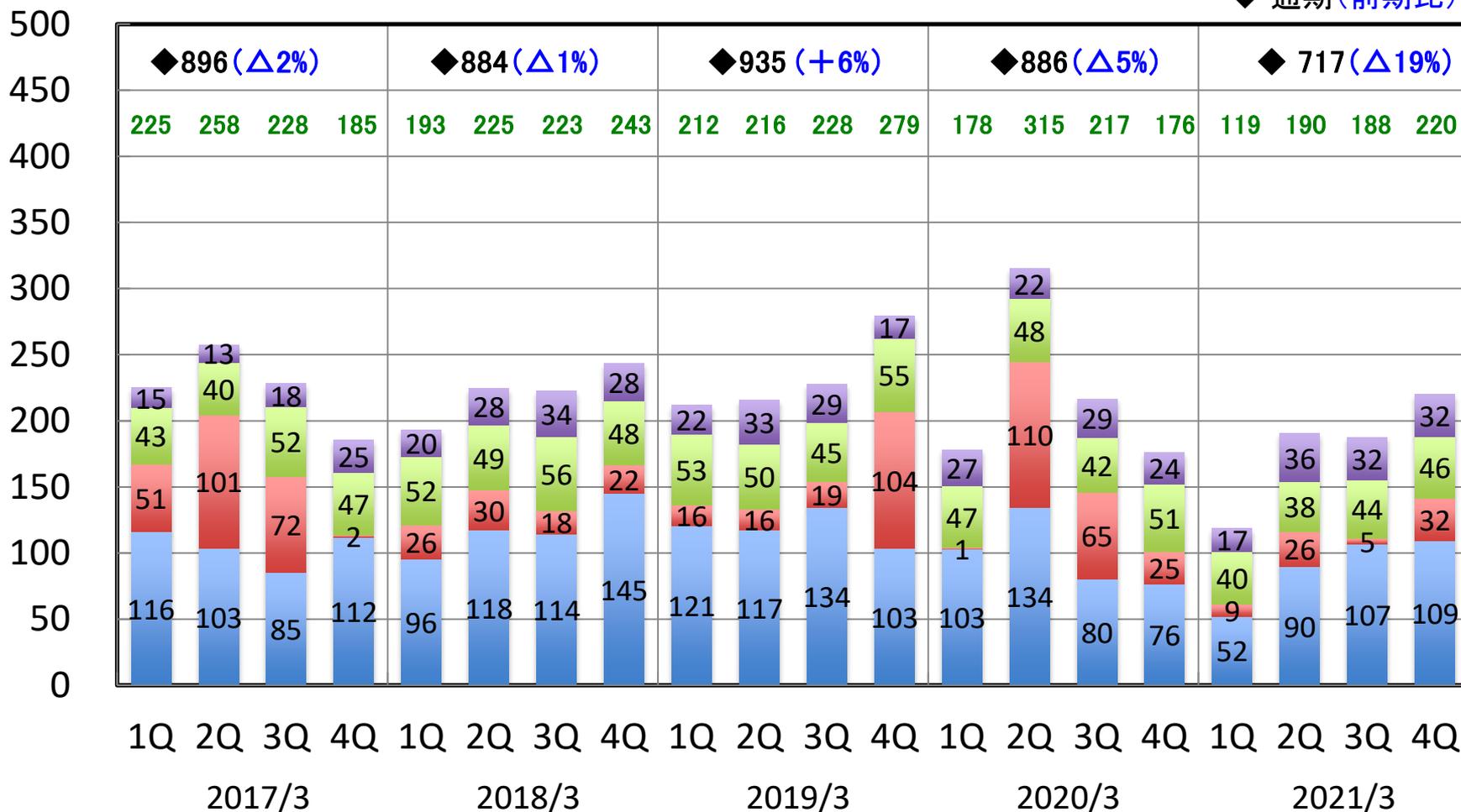


品目別受注高

■ 枚葉機 ■ 輪転機・証券印刷機 ■ 中古・部品修理 ■ DPS・PE・その他

(億円)

◆ 通期(前期比)



地域別売上高

(単位：億円)

	当期実績 2021/3	前期実績 2020/3	前期比	通期計画 2021/3	計画比
日 本	297	290	102%	295	101%
北 米	54	59	91%	43	126%
(百万ドル)	(51)	(54)	(94%)	(40)	(125%)
欧 州	128	123	104%	139	92%
(百万ユーロ)	(103)	(102)	(102%)	(117)	(88%)
中 華 圏	136	149	91%	117	116%
そ の 他 地 域	104	155	67%	117	89%
合 計	718	776	93%	710	101%

品目別売上高

(単位: 億円)

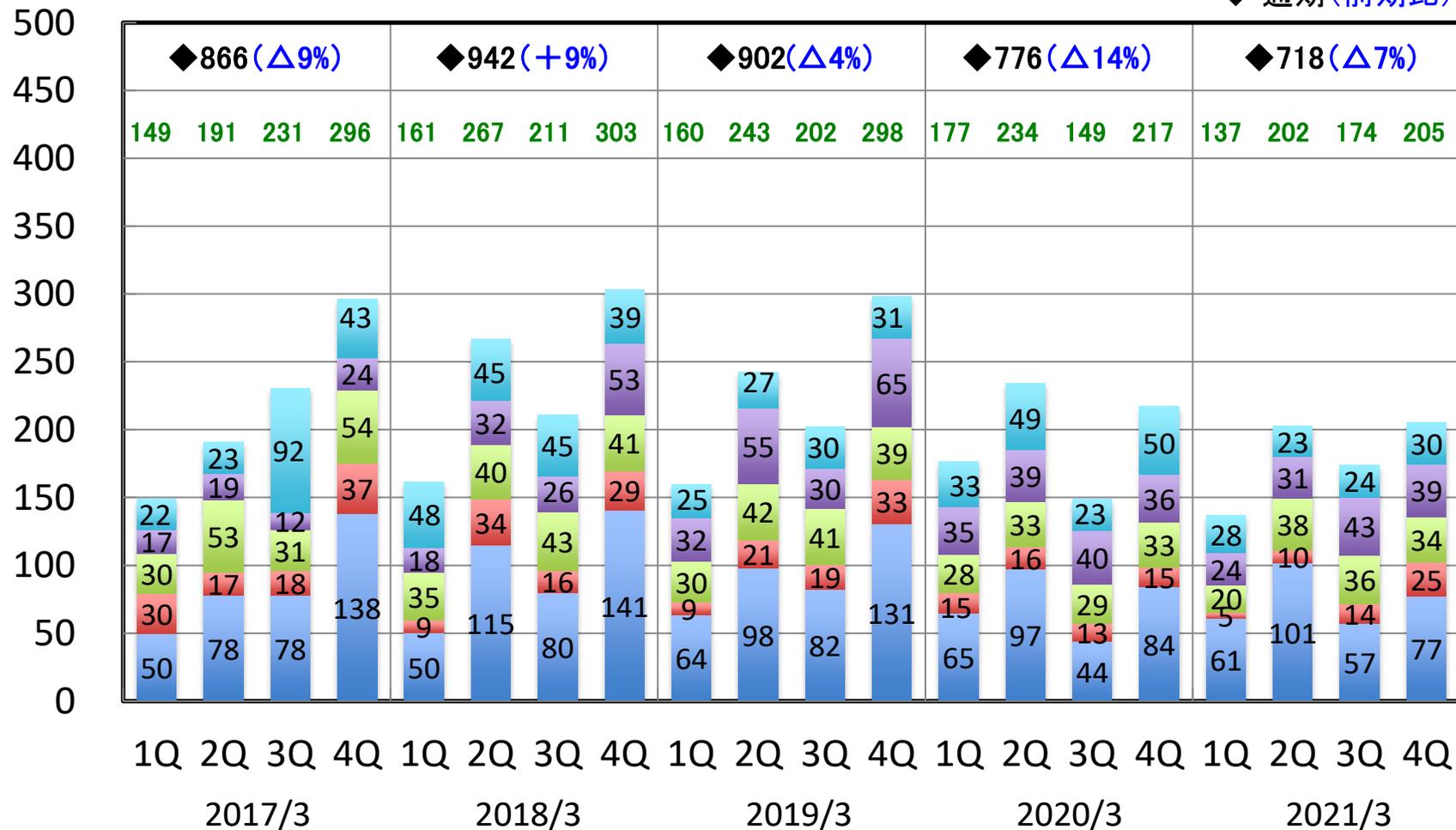
	当期実績 2021/3	前期実績 2020/3	前期比	通期計画 2021/3	計画比
枚 葉 機	318	386	82%	312	102%
輪転機・証券印刷機	122	107	114%	114	107%
中古・部品修理	163	190	85%	163	100%
DPS・PE・その他	116	93	124%	121	96%
合 計	718	776	93%	710	101%

地域別売上高



(億円)

◆ 通期(前期比)

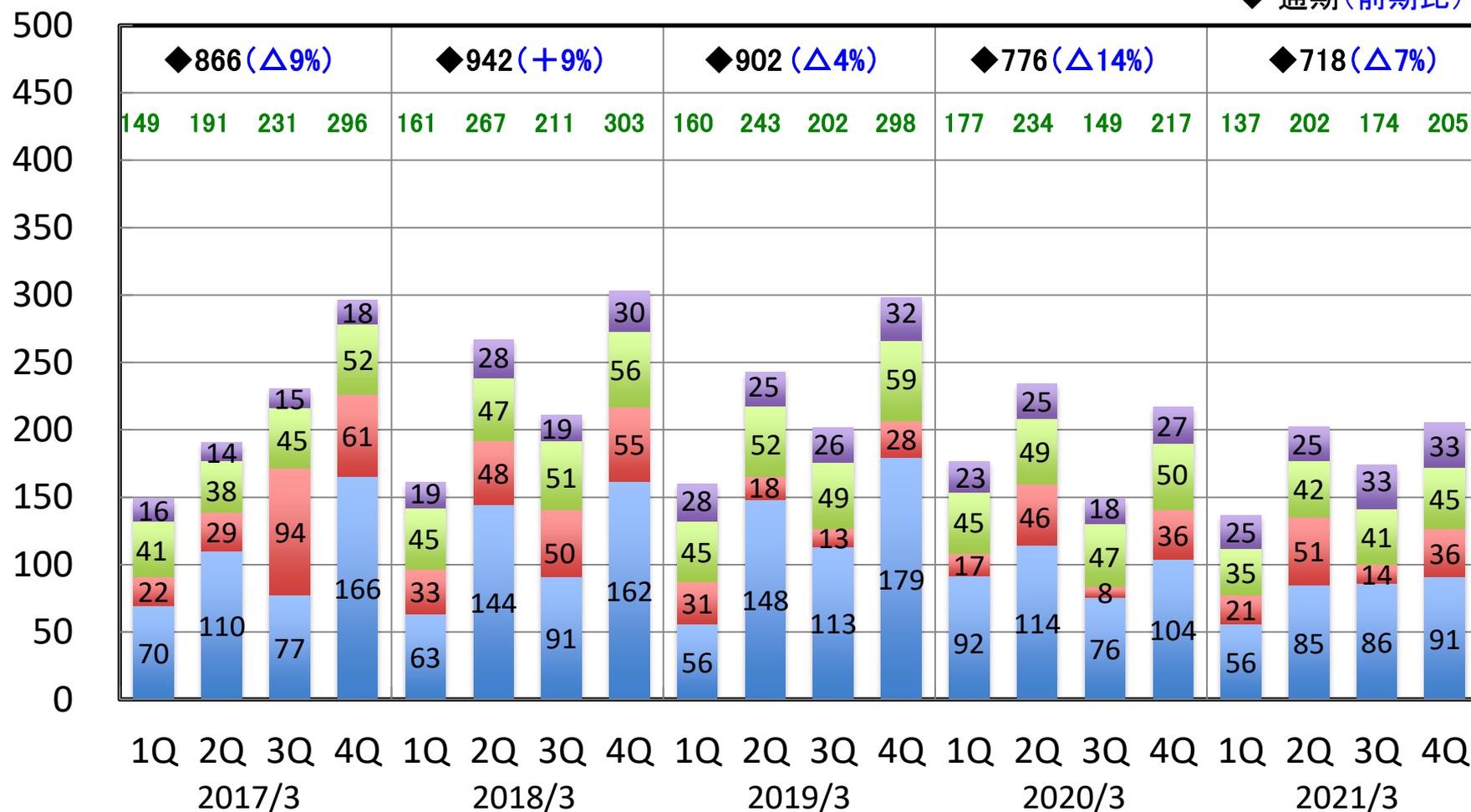


品目別売上高

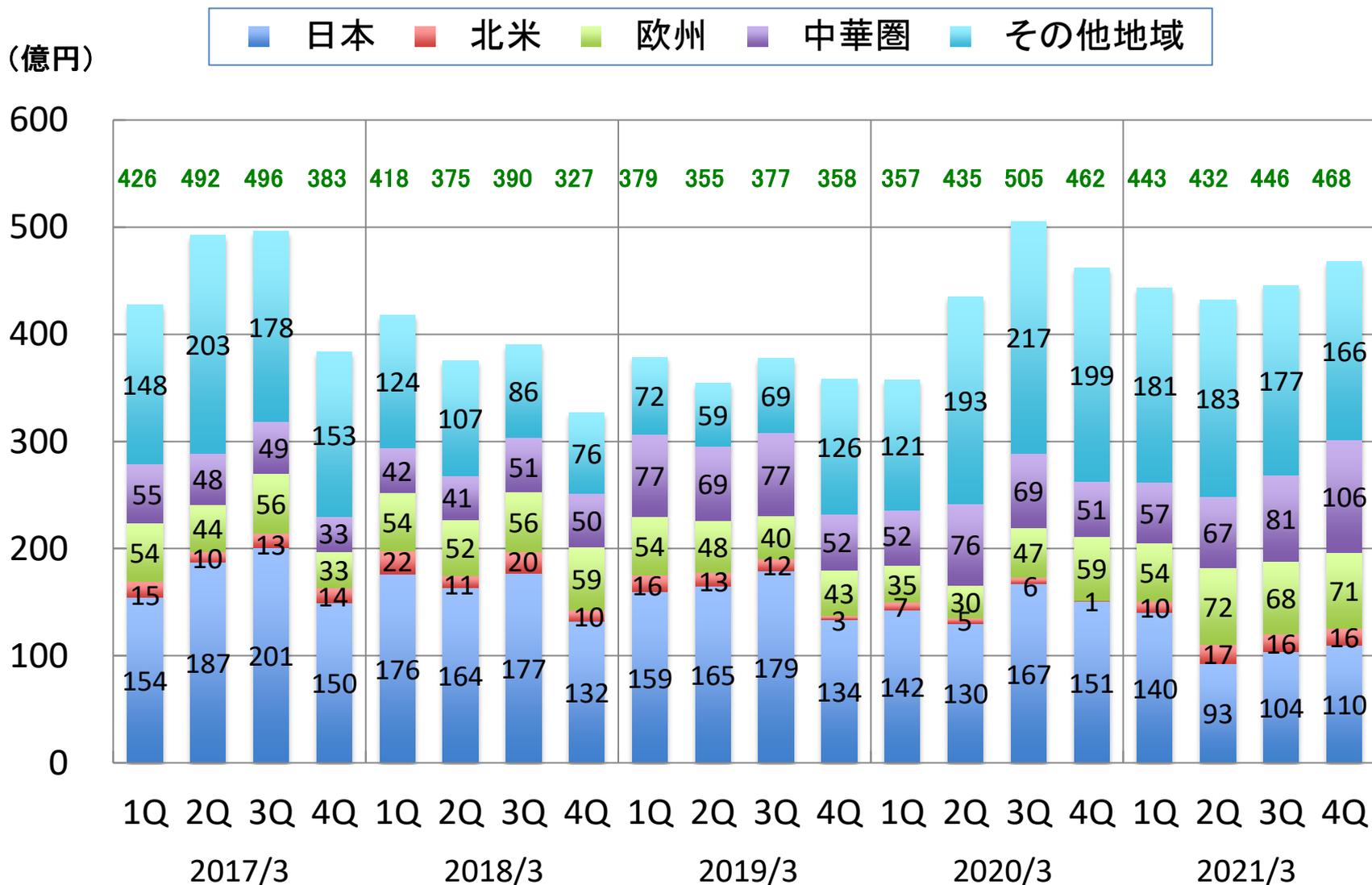
■ 枚葉機 ■ 輪転機・証券印刷機 ■ 中古・部品修理 ■ DPS・PE・その他

(億円)

◆ 通期(前期比)

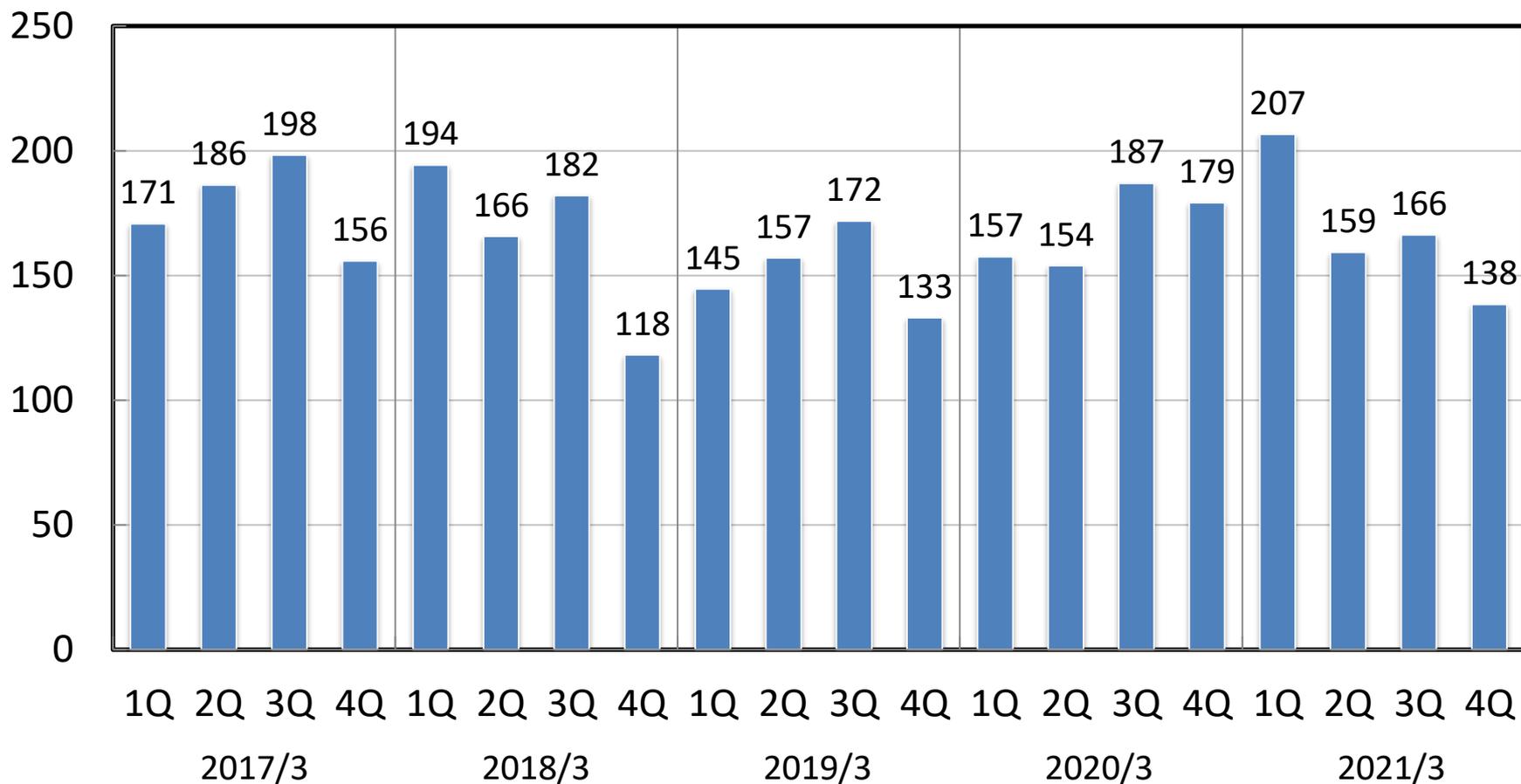


受注残高の推移

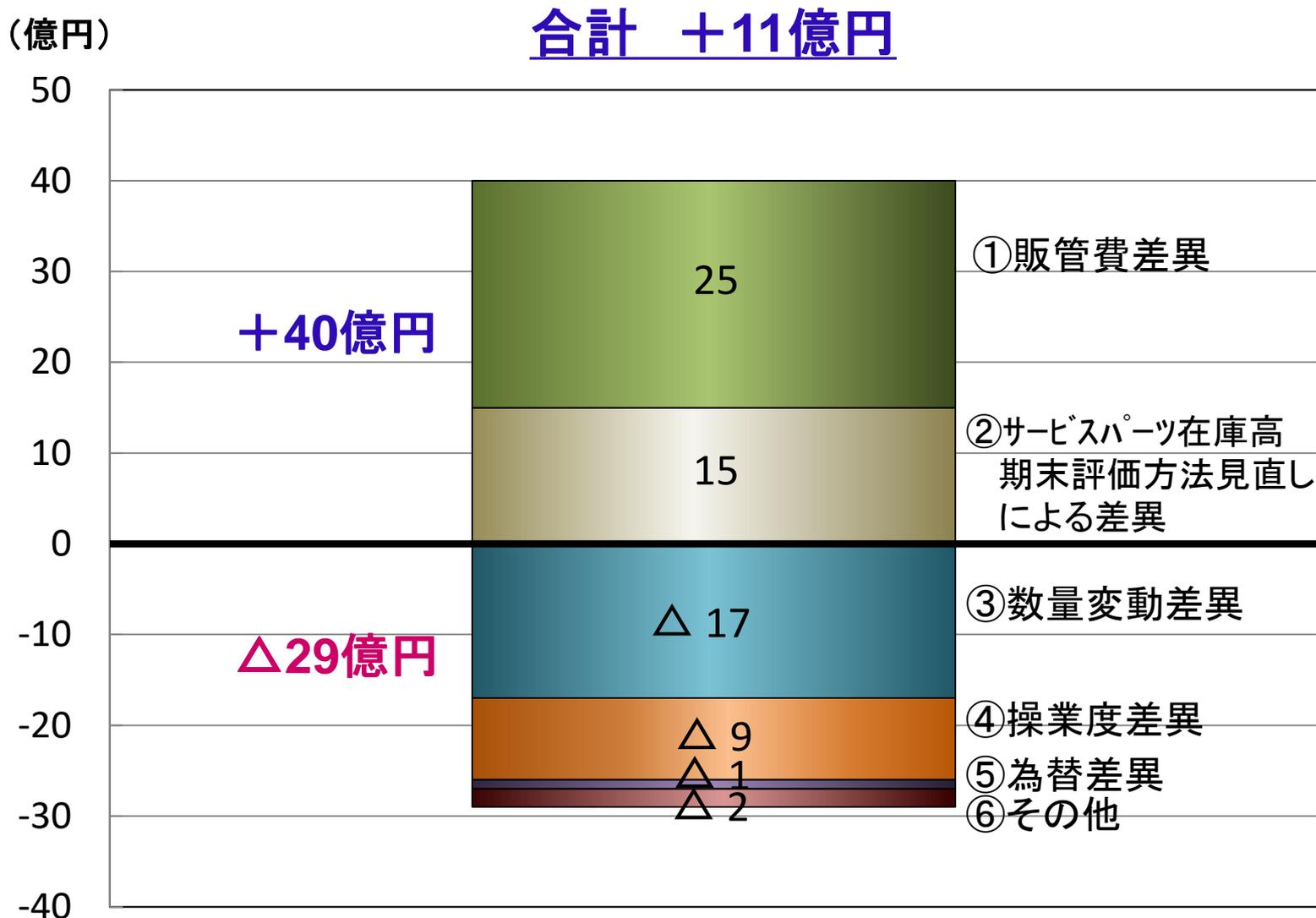


製品在庫の推移(原価ベース)

(億円)



営業損益の変動要因(対 前期比)



業績見通し

(単位:億円)

		2022/3			2021/3 前期実績	差額	前期比
		上期計画	下期計画	通期計画			
受注高		450	450	900	717	183	126%
売上高		420	480	900	718	182	125%
営業利益		3	16	19	△ 23	42	-
経常利益		0	17	17	△ 11	28	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		2	15	17	△ 21	38	-
平均レート(円)	US\$	105.00	105.00	105.00	106.17	/	/
	EUR	120.00	120.00	120.00	123.73		
期末レート(円)	US\$	105.00	105.00	105.00	110.71		
	EUR	120.00	120.00	120.00	129.80		

地域別受注高 予想

(単位:億円)

	2022/3			2021/3 前期実績	差額	前期比
	上期計画	下期計画	通期計画			
日 本	158	167	325	256	69	127%
北 米	42	22	64	68	△4	95%
(百万ドル)	(40)	(21)	(61)	(64)	(△3)	(96%)
欧 州	96	84	180	134	46	134%
(百万ユーロ)	(80)	(70)	(150)	(108)	(42)	(138%)
中 華 圏	83	81	164	188	△24	87%
そ の 他 地 域	71	95	167	71	96	236%
合 計	450	450	900	717	183	126%

品目別受注高 予想

(単位:億円)

	2022/3			2021/3 前期実績	差額	前期比
	上期計画	下期計画	通期計画			
枚 葉 機	189	203	392	358	34	110%
輪転機・証券印刷機	69	74	143	73	70	196%
中古・部品修理	97	91	187	168	20	112%
DPS・PE・その他	95	82	178	118	60	151%
合 計	450	450	900	717	183	126%

地域別売上高 予想

(単位:億円)

	2022/3			2021/3 前期実績	差額	前期比
	上期計画	下期計画	通期計画			
日 本	134	161	295	297	△2	99%
北 米	30	39	69	54	15	128%
(百万ドル)	(29)	(37)	(66)	(51)	(15)	(130%)
欧 州	92	99	190	128	63	149%
(百万ユーロ)	(76)	(82)	(159)	(103)	(55)	(154%)
中 華 圏	92	79	171	136	35	126%
そ の 他 地 域	73	102	175	104	71	168%
合 計	420	480	900	718	182	125%

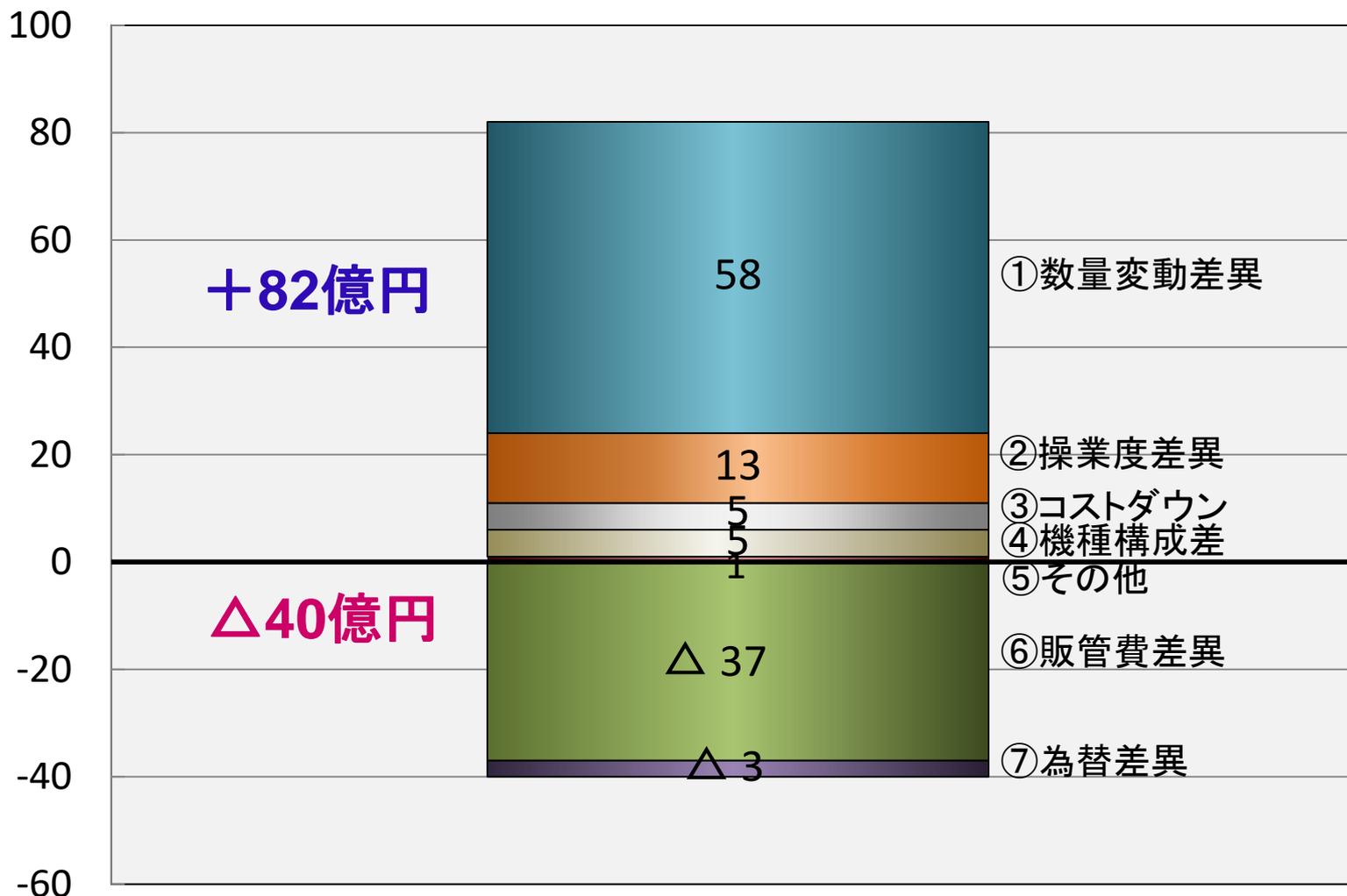
品目別売上高 予想

(単位:億円)

	2022/3			2021/3 前期実績	差額	前期比
	上期計画	下期計画	通期計画			
枚 葉 機	192	205	397	318	79	125%
輪転機・証券印刷機	52	97	149	122	27	122%
中古・部品修理	92	91	183	163	20	112%
DPS・PE・その他	84	87	171	116	55	148%
合 計	420	480	900	718	182	125%

2022/3月期 営業損益(予想)の変動要因(対 前期比)

(億円)

合計 +42億円

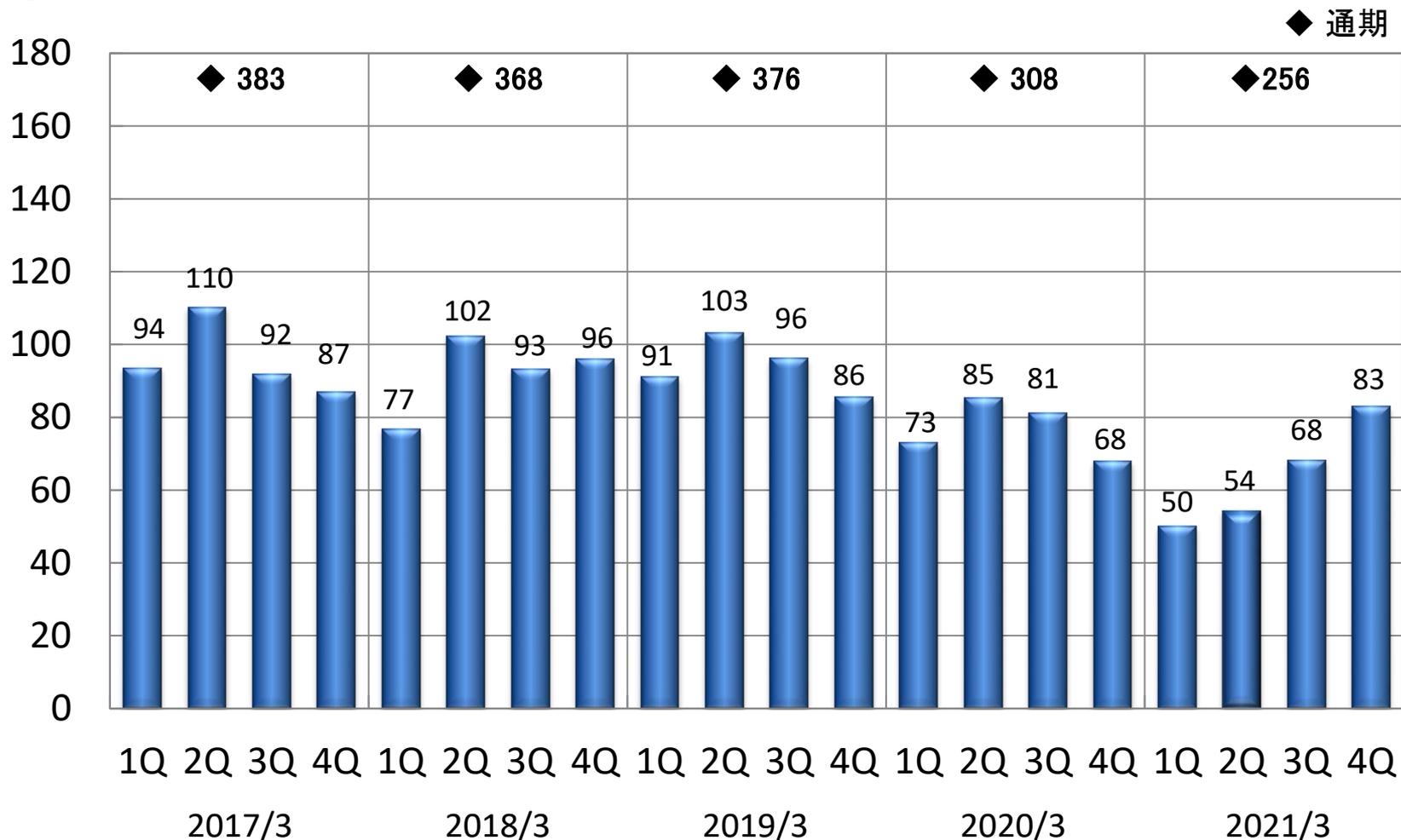
設備投資・減価償却費・開発費

(単位:百万円)

	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3 予想
従業員数(名)	2,195	2,227	2,335	2,363	2,686	2,700
人件費	20,317	20,245	20,908	20,386	20,199	21,000
設備投資額	1,455	1,201	1,334	1,678	1,394	1,900
減価償却費	2,133	1,889	1,965	2,304	1,604	1,530
研究開発費	4,885	4,785	4,740	4,899	4,002	4,200
(売上高比)	(5.6%)	(5.1%)	(5.3%)	(6.3%)	(5.6%)	(4.7%)

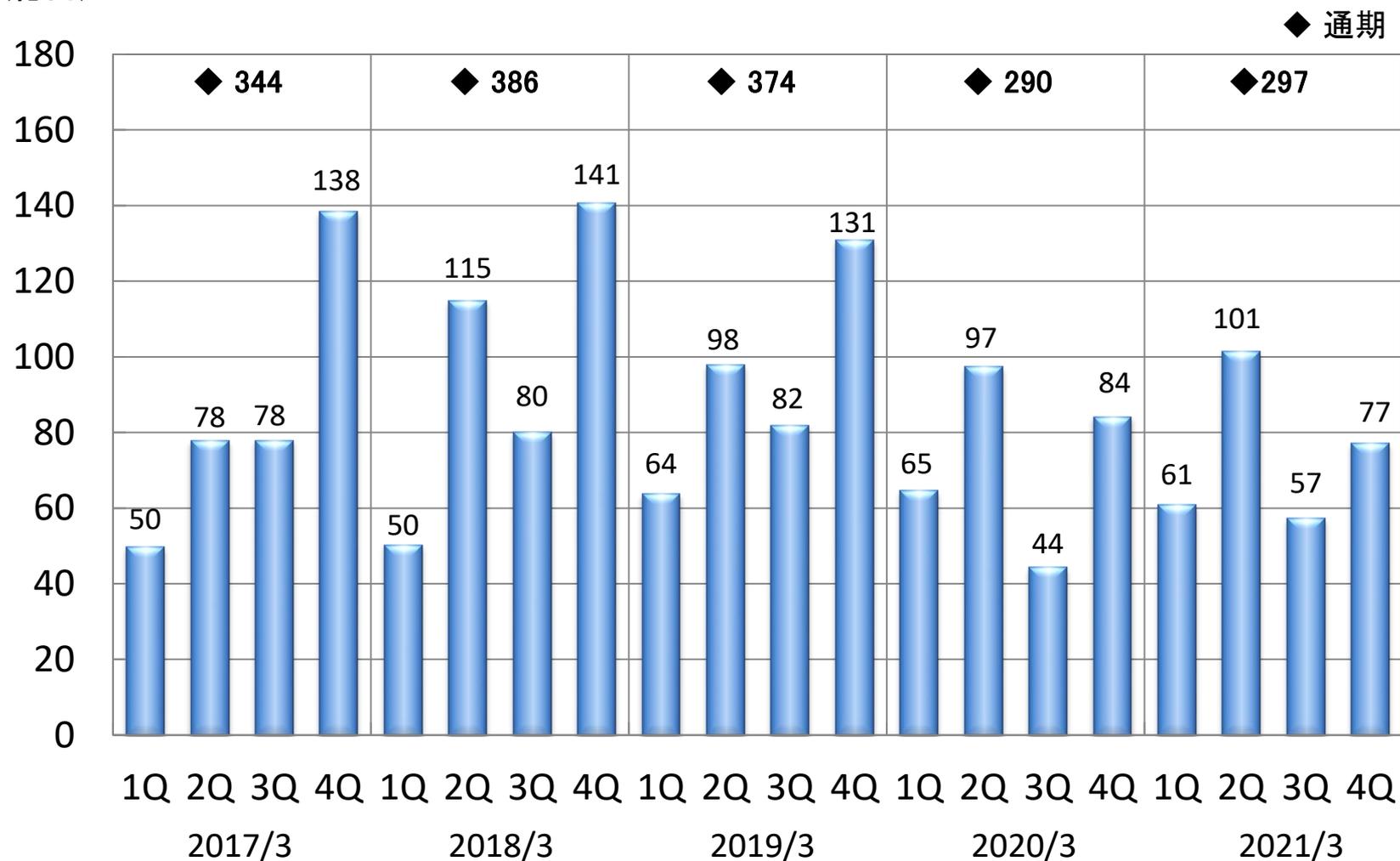
日本 受注高

(億円)



日本売上高

(億円)



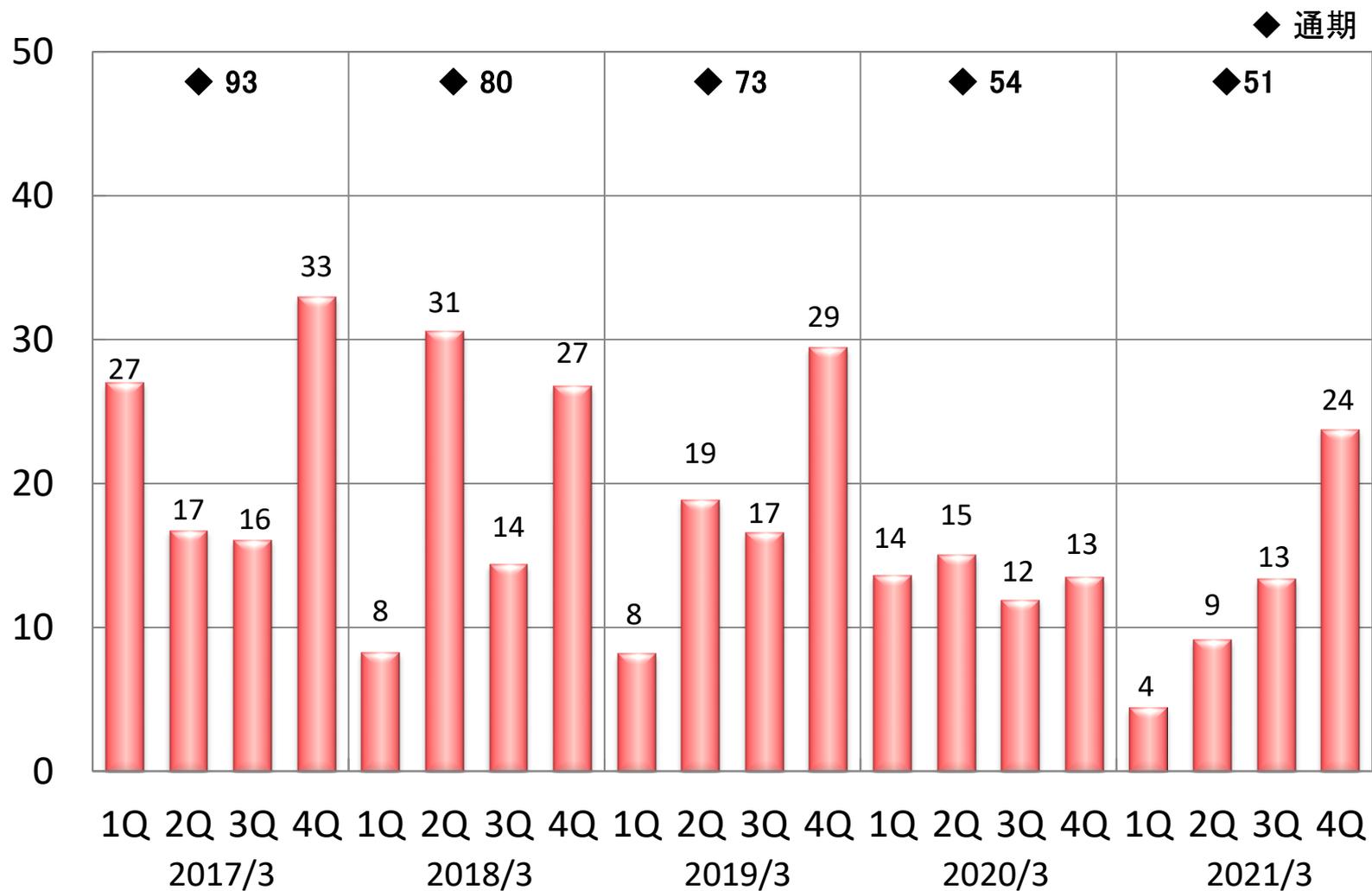
北米 受注高

(million \$)



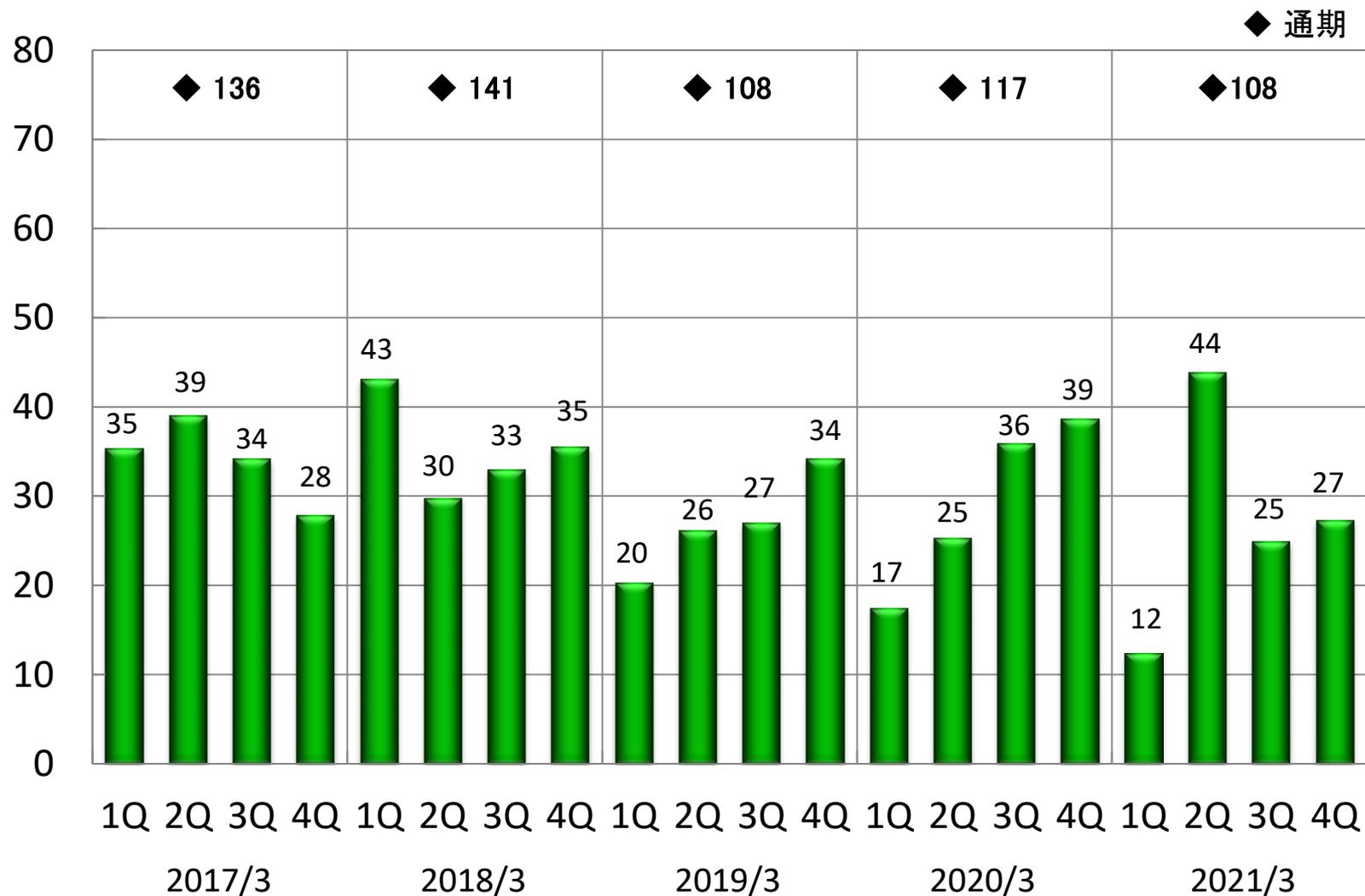
北米売上高

(million \$)



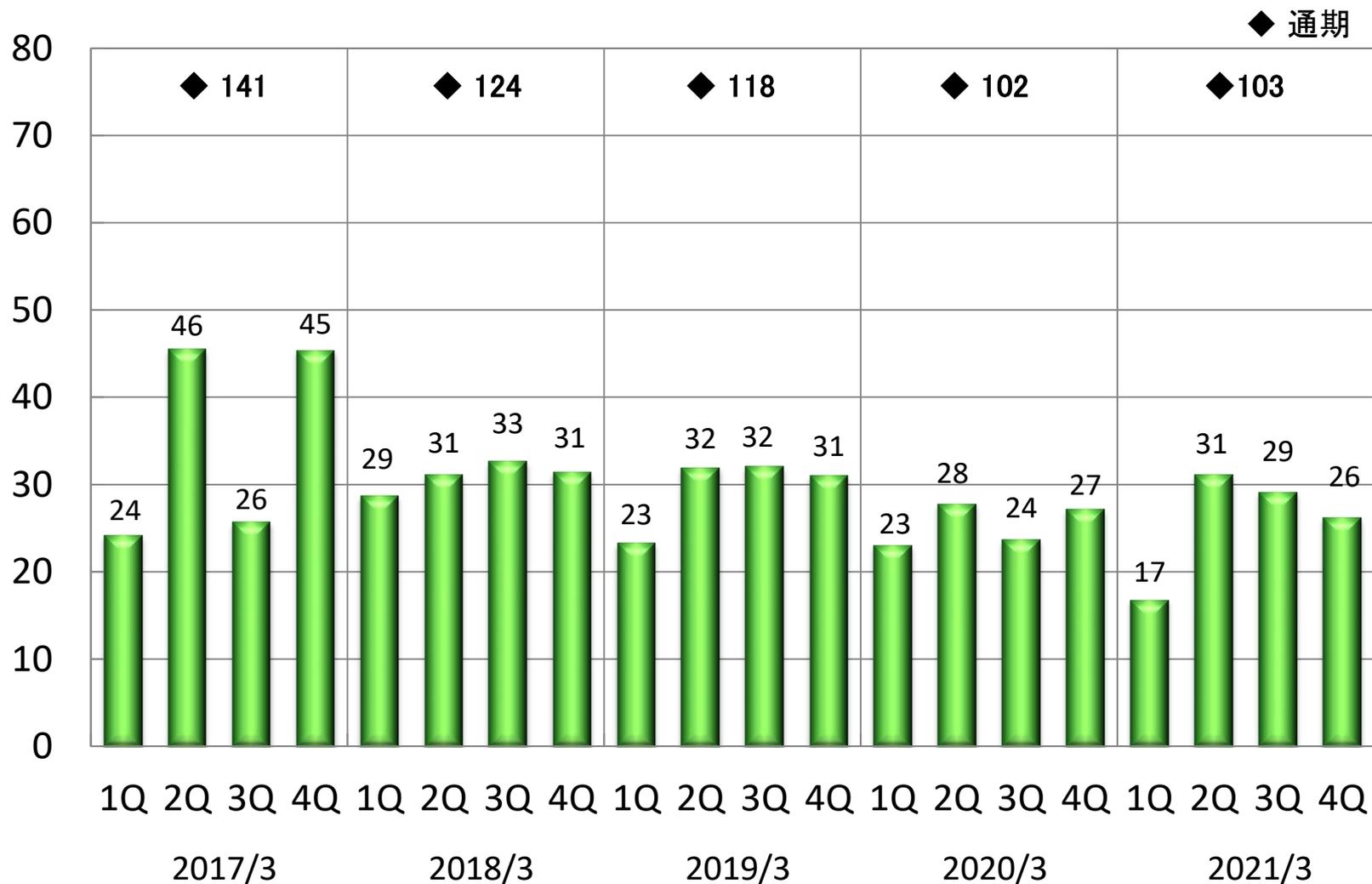
欧州 受注高

(million EUR)



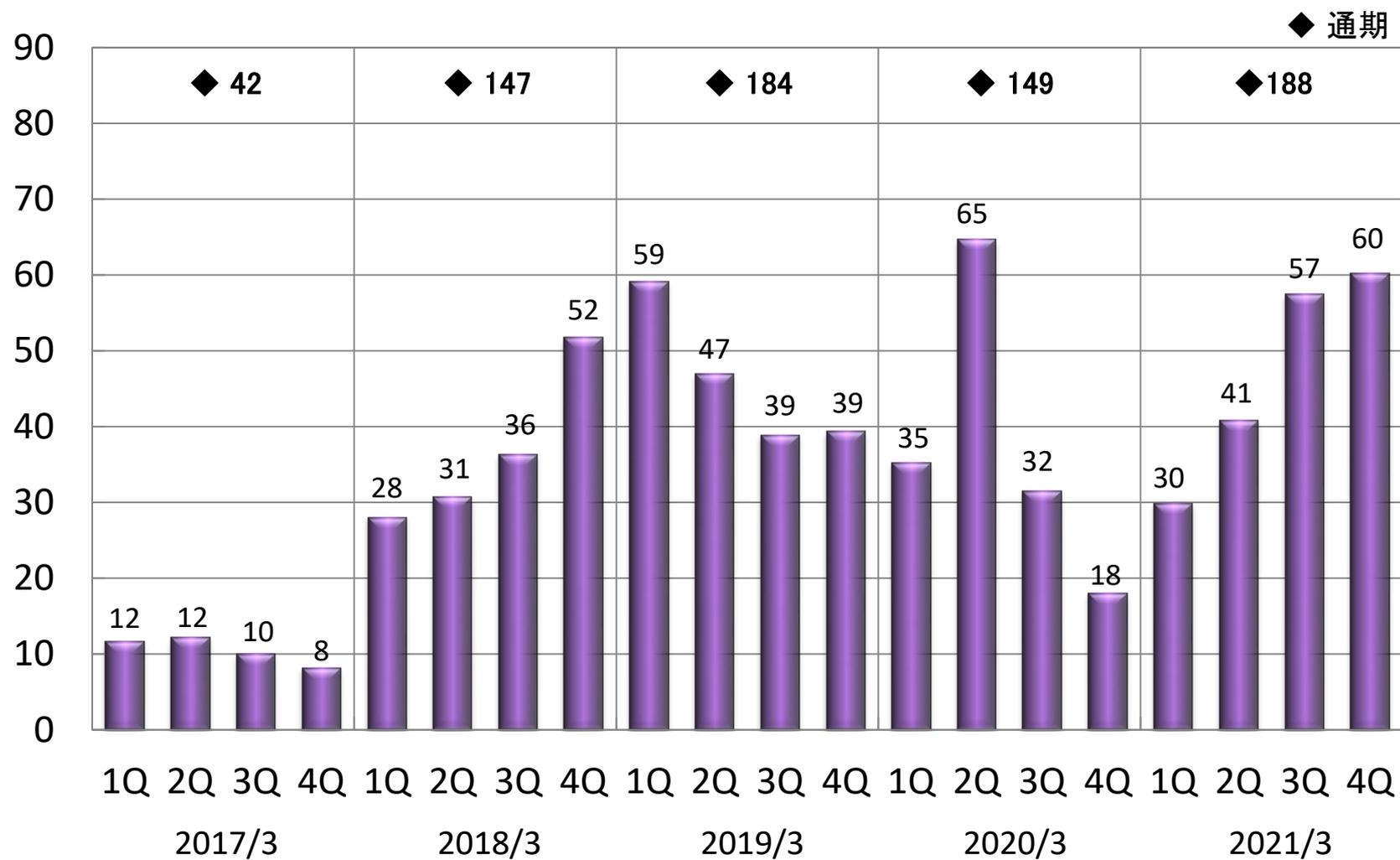
欧州売上高

(million EUR)



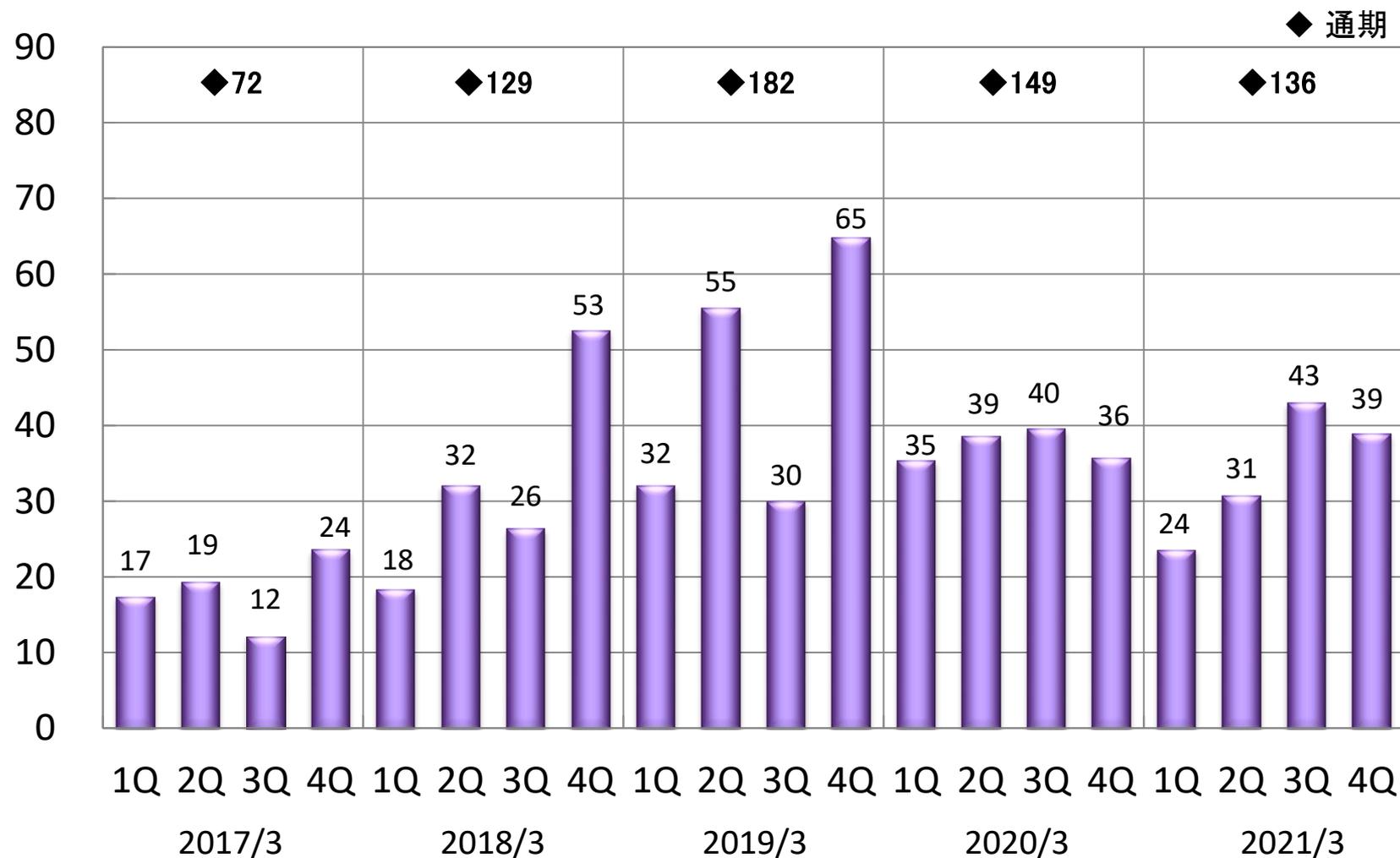
中華圏 受注高

(億円)



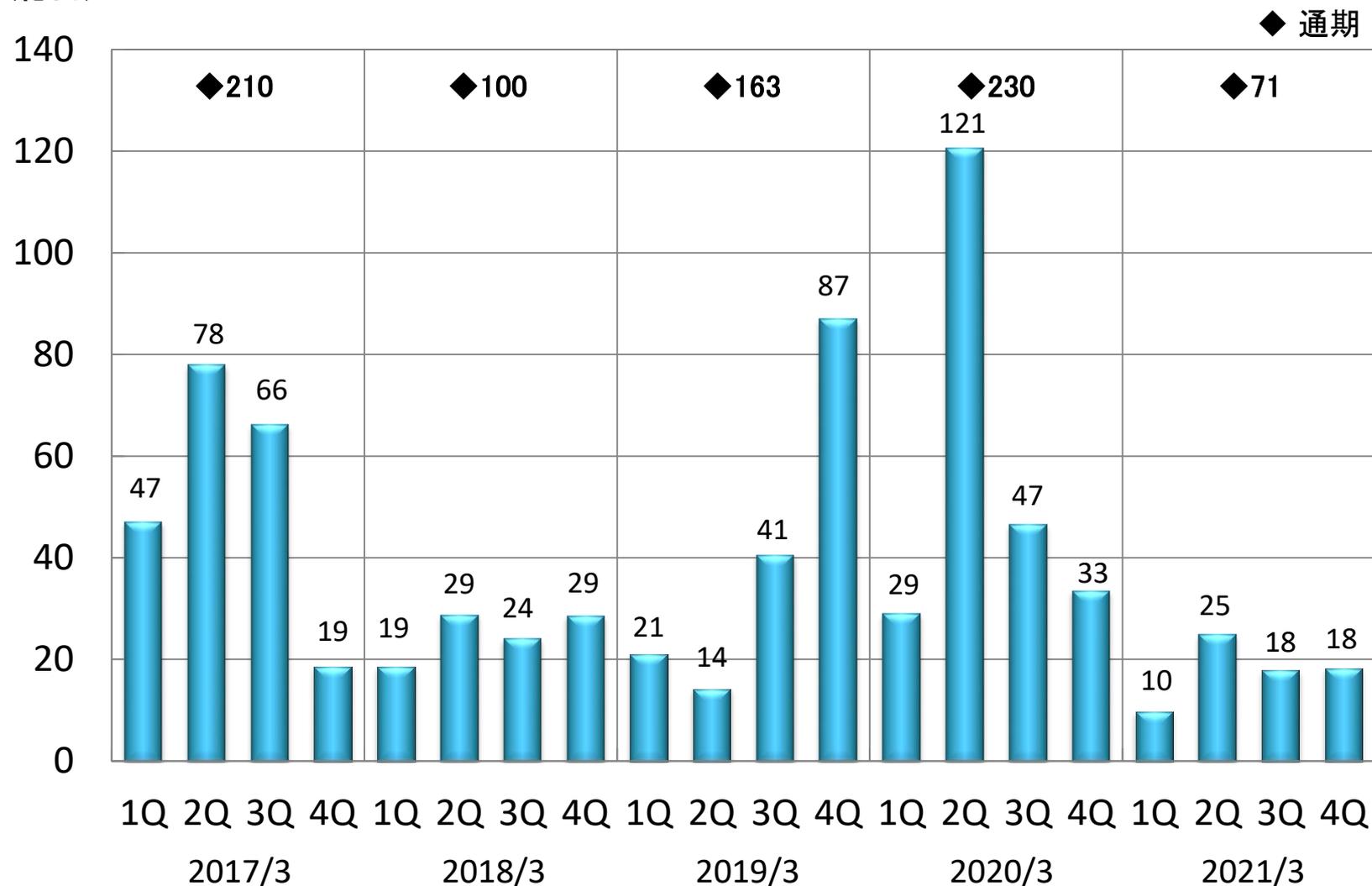
中華圏売上高

(億円)

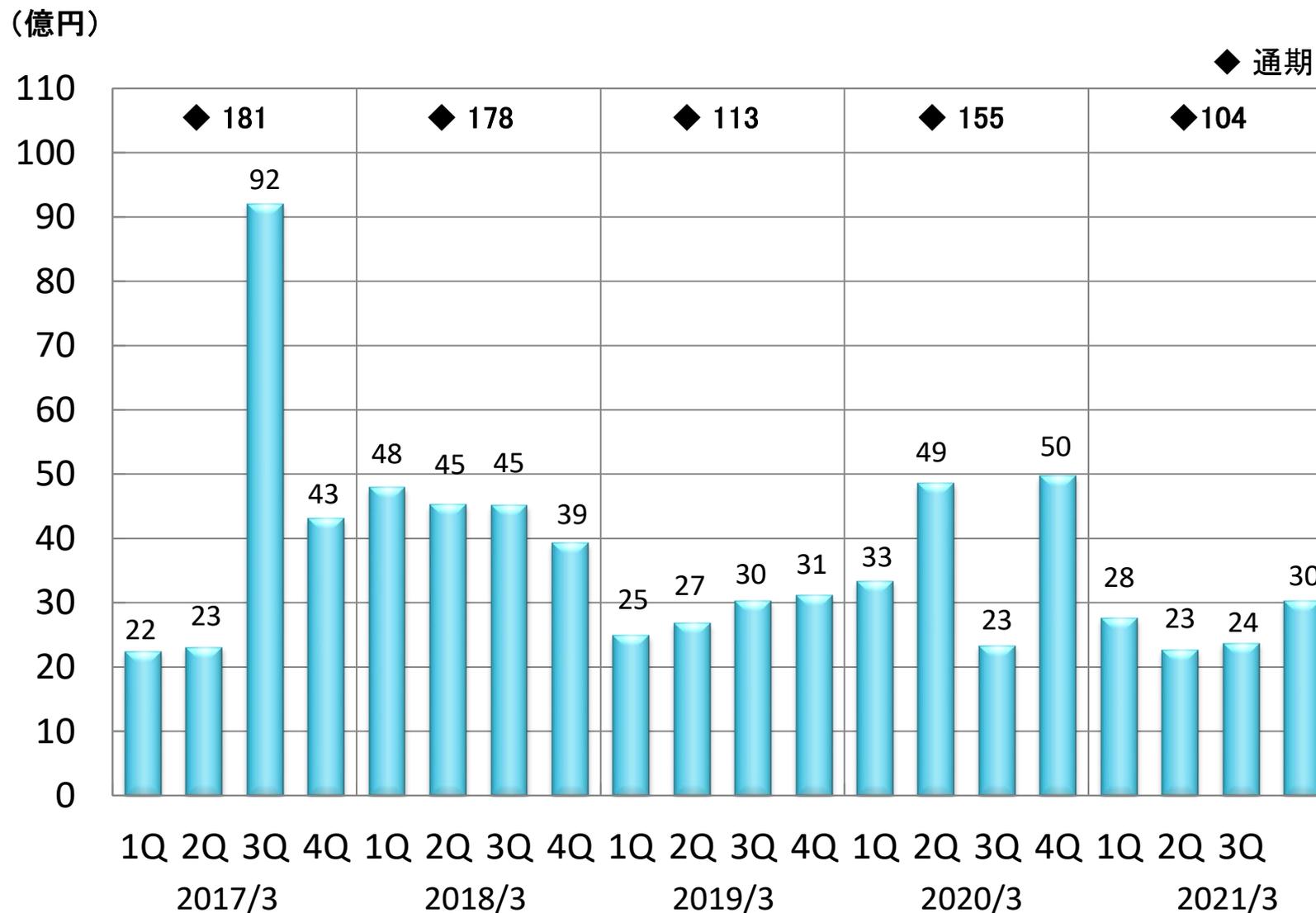


その他地域 受注高

(億円)



その他地域 売上高



第6次中期経営計画 の見直しについて



2021年5月24日

株式会社小森コーポレーション

代表取締役社長(CEO)

持田 訓

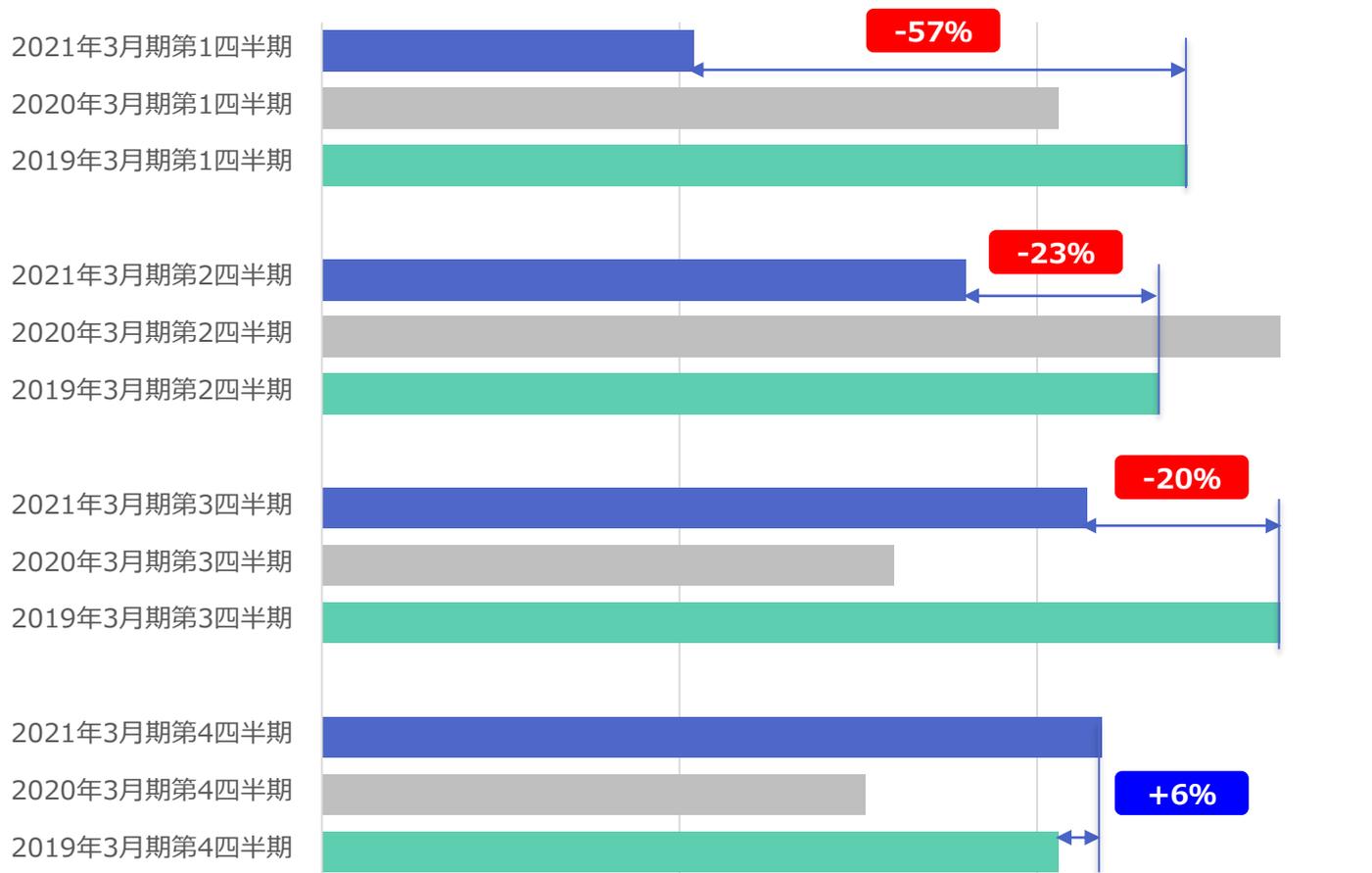
- 1) コロナウイルス感染症の印刷機事業への影響

- 2) 第6次中期経営計画の見直しについて
 1. 各事業の取り組み
 2. 中期経営企画の実行体制
 3. 数値計画
 4. ESG(SDGs)対応
 5. 最適資本構成の構築

1) コロナウイルス感染症の印刷機事業への影響

ー) コロナウイルス感染症の影響により2021年3月期第3四半期まで大幅に受注減少

+) 2021年3月期第4四半期は回復し2019年3月期を超える受注



• オフセット事業

-) 地域により受注回復時期にバラつき（中国回復/北米徐々に回復）
-) 商業印刷市場の低迷が加速傾向
- +) パッケージ市場は継続拡大

• 証印事業

-) 証券印刷事業の受注はコロナ禍で各国のプロジェクトが遅延
-) コロナの影響により搬入遅延が発生
- +) 各国のプロジェクトは遅れるものの変更なく計画されている

• DPS事業

-) コロナの影響により搬入遅延が発生
-) 新機種“インプレミアNS40”の市場導入に際し、移動の制約等による商談活動のスローダウン

• 印刷業界の変化

-) 主に先進国において印刷工場の再編・集約などの動きが活発化による印刷機台数減少
- +) 生産性・収益性の向上・人材不足対応・環境対応ニーズ等の高まりにより、印刷生産プロセスのデジタル化の取り組みが加速

2) 第6次中期経営計画の見直しについて

テーマ：『収益性の向上＋成長事業の基盤づくり』

計画の骨子

1) 事業目標を明確にして具体的な施策を打つ

- コア事業：安定的に収益確保する事業⇒「**オフセット事業/証印事業**」
- 重点事業：収益化を目指して重点的に投資する事業⇒「**DPS事業**」
- (営業の)業態変革：生産性に寄与するソリューションの提供⇒「**PESP/リカーリング事業**」
- 新規(育成)事業：成長事業として基盤強化する事業⇒「**PE事業/MBO事業**」

2) 中期経営計画のマネジメント体制

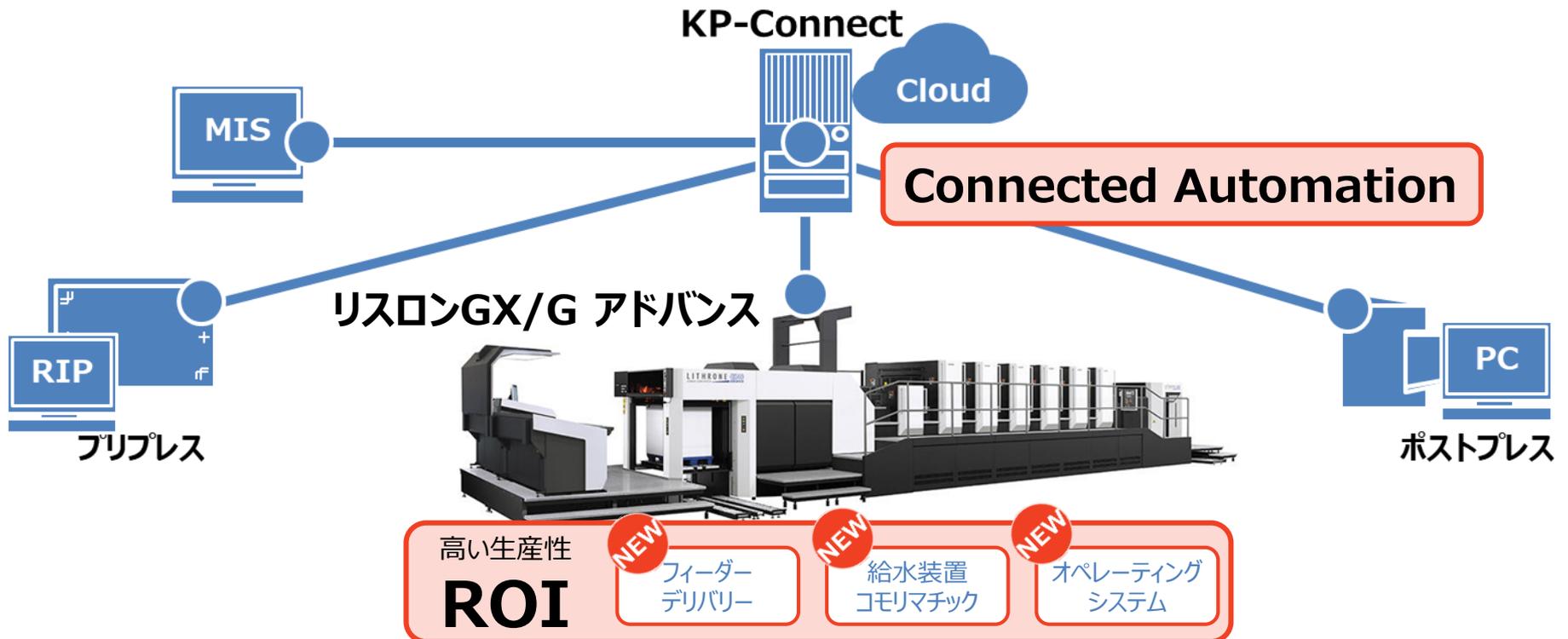
- 組織運営体制の明確化

3) 最適資本構成の構築

- 財務健全性の確保、資本効率及び株主還元のバランスの取れた財務戦略の推進

・オフセット事業

- 世界最高クラスのROIを提供するアドバンスシリーズ発表
- パッケージ機仕様の開発/ROI提案などパッケージ印刷市場への取り組み強化
- 市場ニーズに合わせたユニークなモデル仕様機導入
- 中国、アジア、インドの販売体制強化
- 北米、欧州へのConnected Automation/ROI提案による付加価値向上

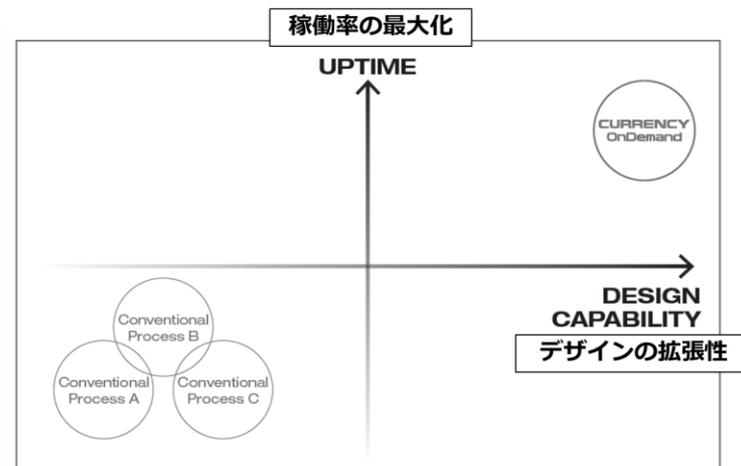


• 証印事業

- 稼働率の最大化と銀行券デザインの拡張性を追求した差別化提案
- 差別化提案による“KOMORI”のブランド価値の提供
- サービス契約等によるビジネス拡大機会の追求



CURRENCY OnDemand ＜KOMORIの銀行券生産工程の再構築＞



MAXIMIZE UPTIME

Fast Speed

KHS-AI

PDC-SX

PQA Series

STRENGTHEN DESIGN CAPABILITY

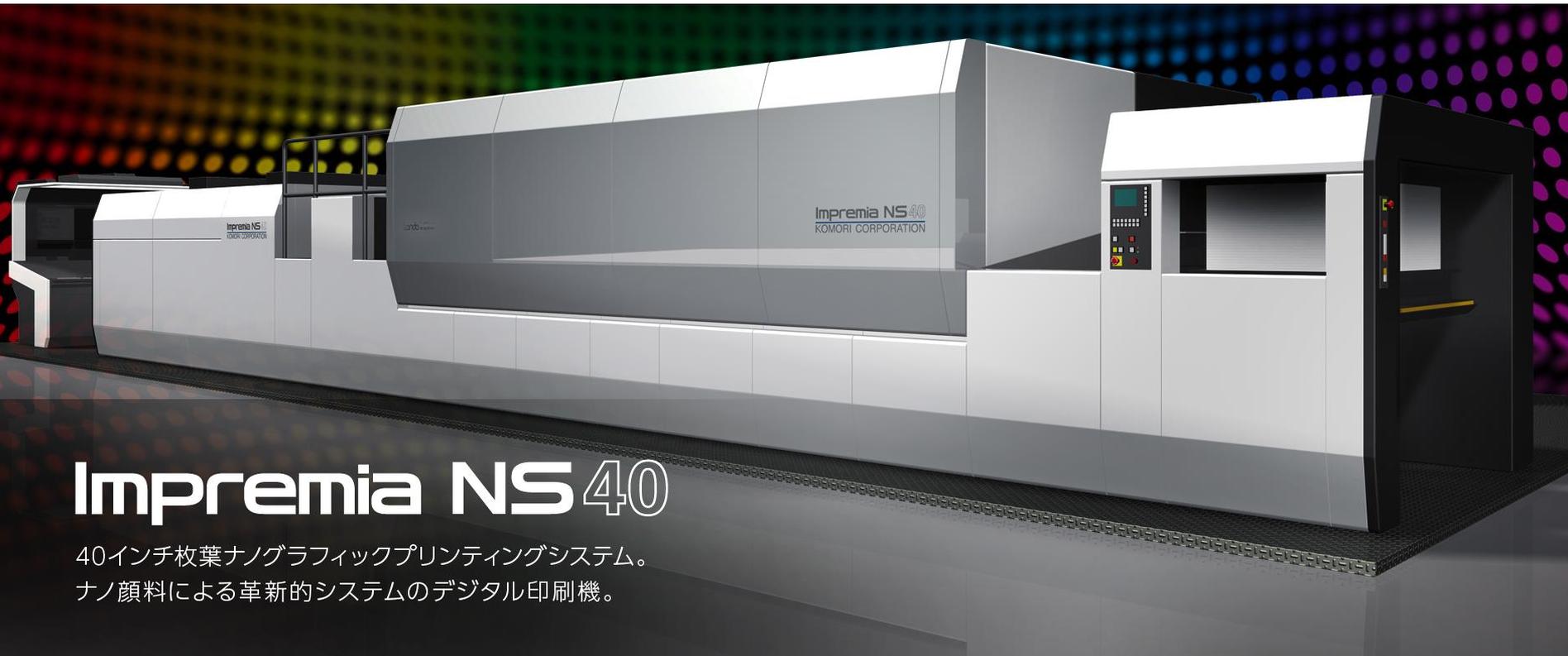
Multicolour

Multiprocess

Finelines

・ DPS事業

- ・ デジタル化によるジョブの小ロット化、印刷のサプライチェーン改革のトレンドへの対応
- ・ "インプレミアNS40"の開発を加速し本年度から量産開始

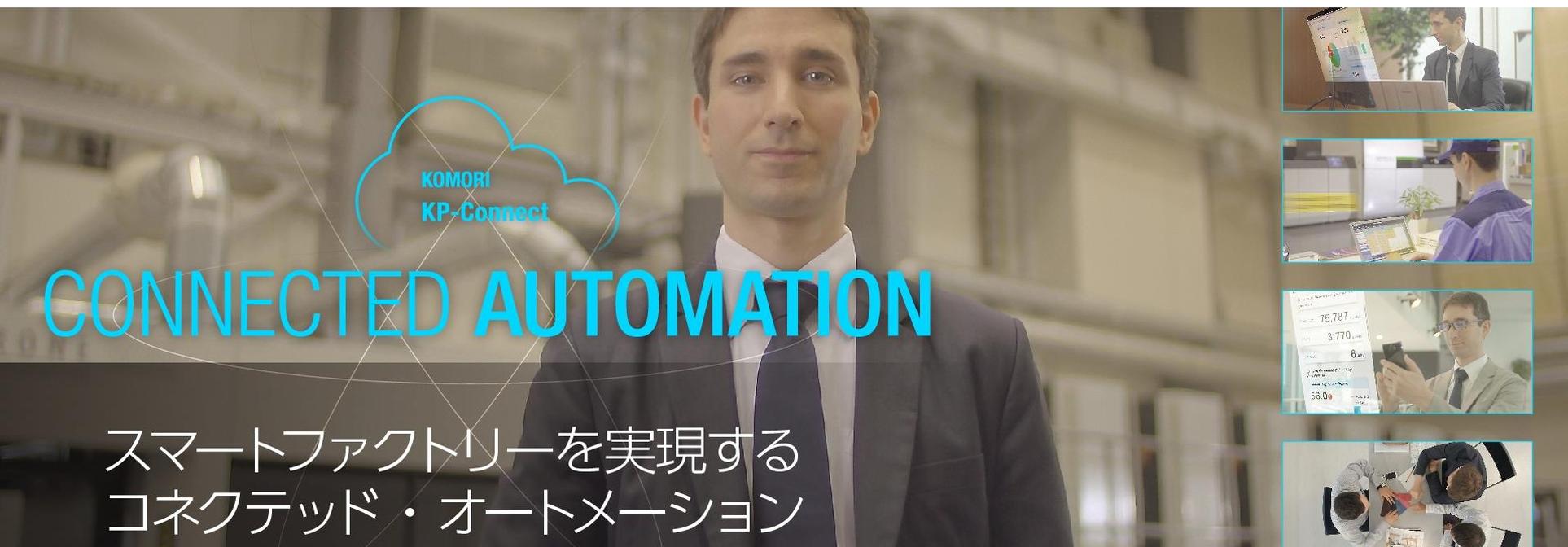


Impremia NS40

40インチ枚葉ナノグラフィックプリンティングシステム。
ナノ顔料による革新的システムのデジタル印刷機。

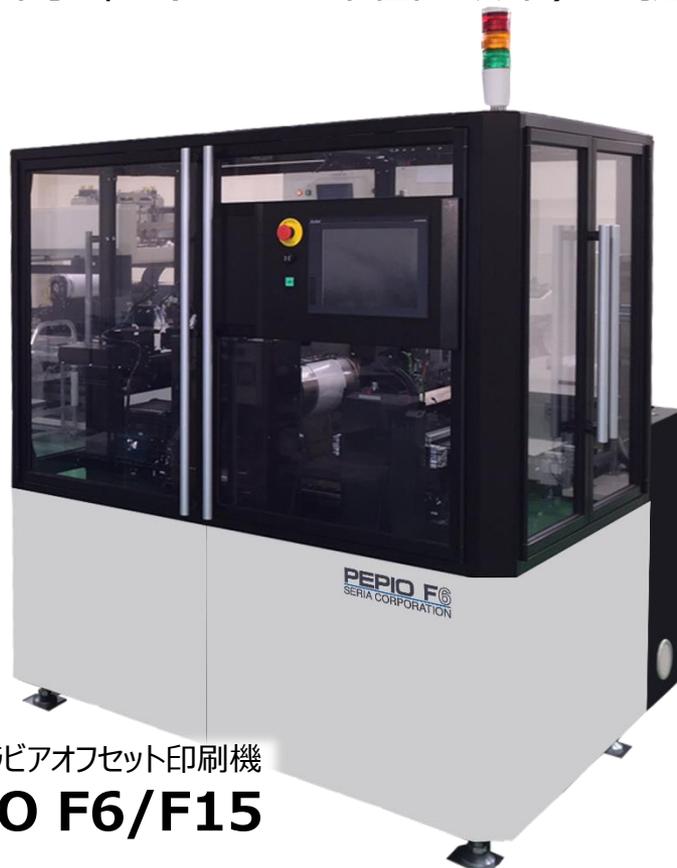
• PESP/リカーリング事業

- “Connected Automation”コンセプトによるスマート・ファクトリー化提案
- DXソリューション “KP-Connect”クラウドサービスの強化、提供地域拡大
- サービス事業強化による安定した事業収益の確保

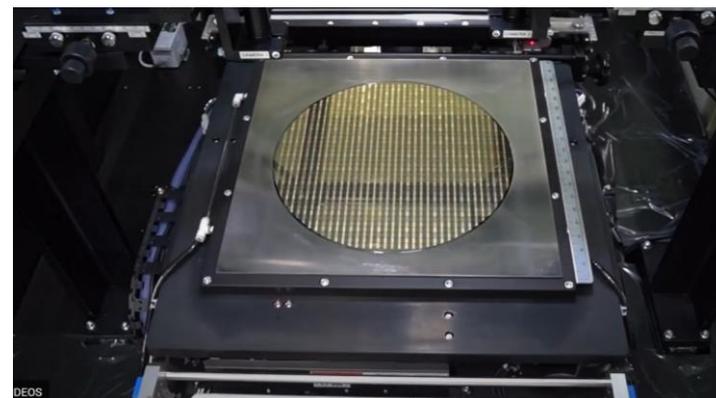


• PE事業

- 最先端 半導体チップ 接合技術として 30 μ m ボール搭載技術開発に成功 ※
- 量産試作およびビジネスモデル開発フェーズに移行
- 海外事業（アジア、中国、欧米）の拡大



高精度グラビアオフセット印刷機
PEPIO F6/F15



※：実装技術国際会議（ICEP2021）にて発表(2021.5.12)

• MBO事業

- M&AによりKOMORIグループ加入によるポストプレスソリューション強化
- Collaborative Robot “CoBo-Stack”（コラボレイティブ・ロボット“コボ・スタック”）の開発
- マテリアルハンドリング機器による多様な生産工場でのファクトリー・オートメーション・ソリューションの展開



- **確実な実行を担保するマネジメント体制の確立**

- 1) 収益責任を明確にした組織運営と“アムーバ経営”推進による収益改善
- 2) 労働生産性向上に資する働き方改革の実行

・2024年3月期の目標値

「売上高1,100億円」「営業利益率7.0%」「ROE5.3%」

各事業の収益性を高めつつ、安定した事業収益を確保することで、収益変動を安定させ、ROE目標を達成する。

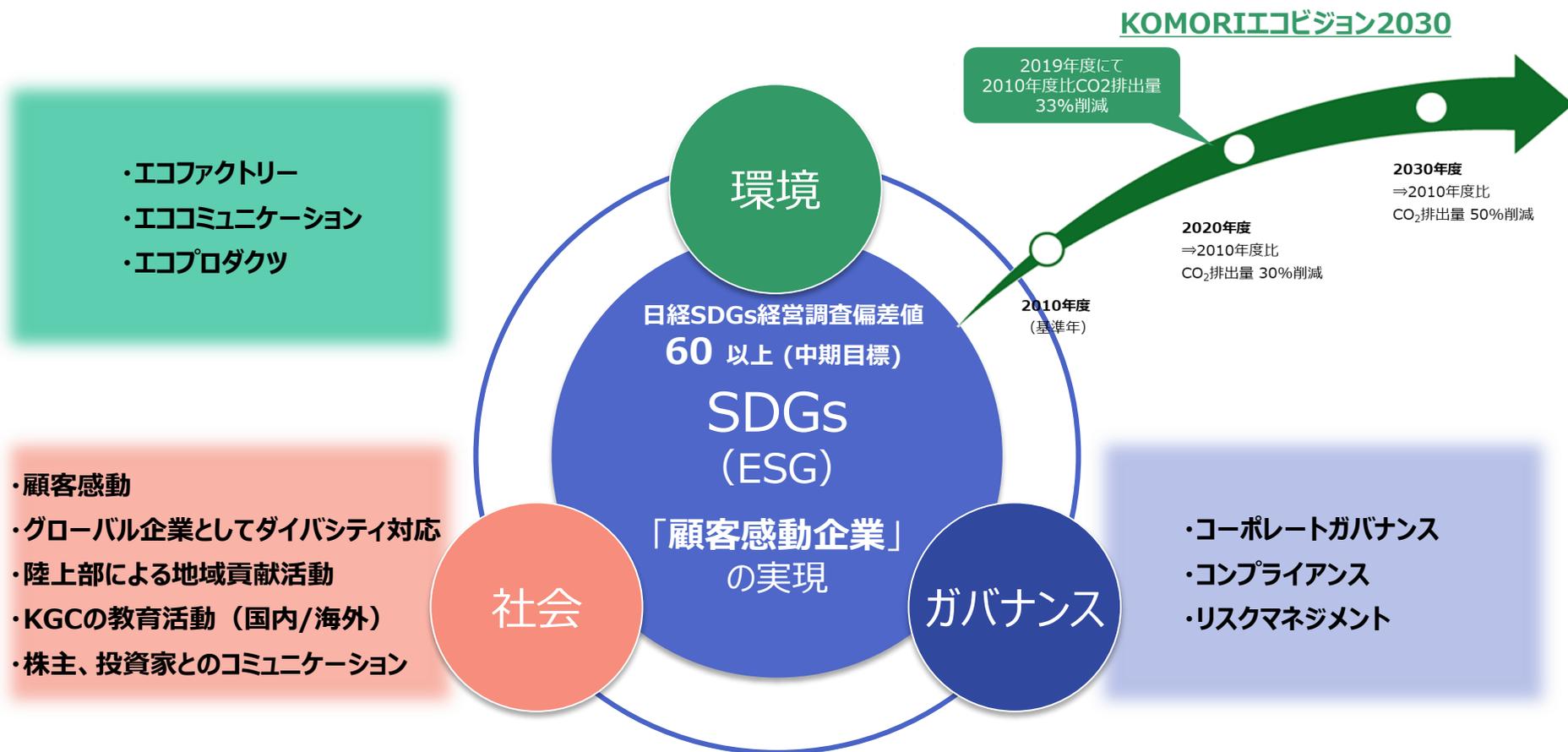
(億円)

		見直し前	見直し後
		2024年3月期 計画	2024年3月期 計画
売上高		1,160	1,100
営業利益		100	77
営業利益率		8.6%	7.0%
ROE		6.5%	5.3%
為替	US\$	105.00	105.00
	EUR	115.00	120.00

PESP/リカーリング 売上高	375	359
売上比率	32.3%	32.6%

・ ESGへの取り組み

- ・ SDGs専門部会を設置し全社横断組織で取り組み
- ・ 統合報告書発行により社会課題解決、企業価値向上に向けた取り組みの明確化
- ・ 第三者機関による活動評価“日経SDGs経営調査”を通じた活動評価と改善



・財務健全性、資本効率及び株主還元のバランスの取れた 財務戦略の推進

1) 財務健全性の維持

- ・資金調達能力の確保（格付けA格維持）
- ・自己資本比率の回復を図る
- ・コロナ禍が続く状況では中長期で70%への回復を図るも、戦略的投資機会があればそれを優先させる。ただしその場合も65-70%程度を維持
- ・リスク対応資金を含めた手許資金の確保

2) 資本効率を意識した経営

- ・売掛債権・棚卸資産回転率の向上
- ・固定資産の整理・活用
- ・ROE改善の為収益力回復 ⇒ 5.3%

3) 株主還元

- ・安定配当を重視しつつ総還元性向80%以上（ただし、特別損益を別途考慮）
- ・株主還元の充実に努める。

・財務健全性の維持とバランスシートの圧縮

- 1) コロナにより達成時期は遅れるが、引き続き収益性向上と資産効率改善により、ROEの 向上を目指す。
- 2) M&Aなど戦略投資を行ったうえでもリーマン並びにコロナ禍などに耐えられるよう健全な財務基盤は維持する。

◆財務戦略

	2019年3月期 実績	2024年3月期 計画	2024年3月期 修正計画
営業利益	27億円	100億円	77億円
営業利益率	3.0%	8.6%	7.0%
ROE	1.1%	6.5%	5.3%
自己資本比率	78%	70%以上	65~70%
総還元性向	40%以上	80%以上	80%以上

◆B/S予想

2019年3月実績
総資産 1674億円

流動資産 1095億円	負債 372億円
現預金 491	流動負債 338
棚卸資産 322	固定負債 34
固定資産 579億円	株主資本 1302億円 (自己資本・比率78%)

2024年3月予想
総資産の圧縮

流動資産	負債
固定資産	株主資本



※ 当資料に含まれている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

※ 当資料では、表示未満単位を四捨五入して表示しており、内訳と合計が一致しない場合があります。